

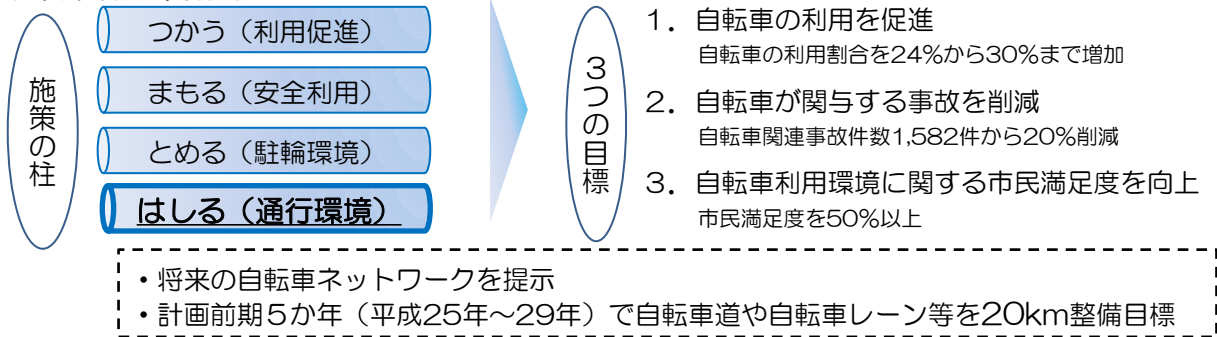
|                      |   |
|----------------------|---|
| 件 名                  | 自転車通行環境60km構想（案）について  |
| 経過・現状<br>政策課題        | <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通ルールの無視やマナーの悪い自転車の通行等により、全交通事故に占める自転車事故の割合が3割を占める。</li> <li>○ 安全で快適な自転車通行環境（自転車道、自転車レーン等）の整備が求められている。</li> </ul> <p>【経過】</p> <p>平成21年                    自転車通行環境整備事業開始（新金岡地区）<br/>                                      ※平成21～24年度：18km整備</p> <p>平成24年11月            国交省、警察庁が自転車ガイドラインを公表</p> <p>平成25年 3月            大阪府内初となる自転車レーンを深井駅東側で整備</p> <p>平成25年 6月            堺市自転車利用環境計画（平成25～34年度）策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の自転車ネットワークを提示</li> <li>・計画前期5か年（平成25～29年度）で20kmの通行環境を整備目標</li> </ul> <p>平成26年10月          堺市自転車のまちづくり推進条例 施行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の責務として、自転車通行環境を向上させる施策の推進を規定（第3条）</li> </ul> <p>                                 ※平成25～26年度：7.7km整備</p> <p>【これまでの整備による主な効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自転車事故の減少    ○駐車車両の減少    ○歩道通行の減少（自転車レーンの通行増加）</li> <li>○逆走する自転車の減少    ○自転車通行位置の視認性の向上</li> </ul> <p>⇒自転車通行の安全性の向上</p> |
| 対応方針<br>今後の取組<br>（案） | <p>【対応方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 警察等と協議し、自転車ネットワークのうち自転車利用の多いエリア、自転車事故が多い箇所等の優先的に整備を進める路線を抽出し、平成25年度からの概ね10年間で自転車道、自転車レーン等を約60km整備する。</li> </ul> <p>【今後の取組み（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○整備エリア<br/>                 ①堺-堺東-堺市 ②北花田-新金岡 ③中百舌鳥 ④上野芝-深井 ⑤泉ヶ丘 ⑥津久野-鳳</li> <li>○整備路線<br/>                 ・平成25～29年度：20km（平成25～26年度で整備済7.7km含む）<br/>                 ・平成30～34年度：40km<br/>                 ※平成27年度整備予定（約6km）<br/>                                              （府道堺狭山線（泉北1号線）、錦南宗寺線、宮山台茶山台線等）</li> <li>○ 各路線整備後は、自治会・ボランティア団体・学校・警察等と連携し、自転車利用者にルール遵守、マナー向上の啓発をする自転車安全利用キャンペーン等を実施。</li> </ul>  |
| 効果の想定                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自転車事故の減少</li> <li>○自転車の利用割合の増加</li> <li>○自転車利用環境に関する市民満足度の向上</li> </ul>   |
| 関係局との<br>政策連携        | 区役所、教育委員会等  |

# 自転車通行環境整備60km構想(案)

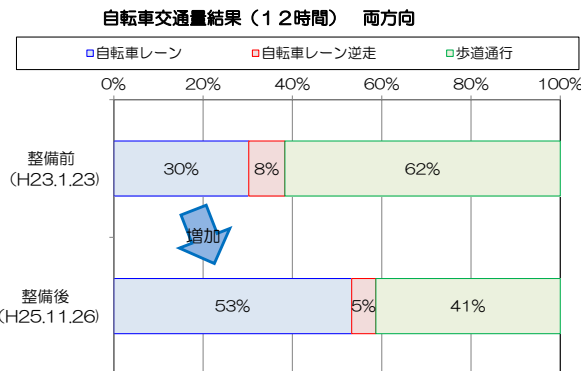
## 1. 背景

- 国の動き
  - 平成23年10月 警察庁では、自転車は「車両」であることから、車道を通行する自転車と歩道を通行する歩行者の双方の安全を確保する総合的な対策を打ち出した
  - 平成24年11月 国土交通省と警察庁が「自転車ガイドライン」を公表
- 堺市の動き
  - 平成21年 自転車通行環境整備事業開始（新金岡地区）  
※平成21～24年度 18km整備
  - 平成25年3月 大阪府内ではじめての自転車レーンを深井駅東側で整備
  - 平成25年6月 堺市自転車利用環境計画（平成25年～34年度）の策定
  - 平成26年10月 堺市自転車のまちづくり推進条例 施行  
※市の責務として、自転車通行環境を向上させる施策の推進を規定（第3条）

### ※自転車利用環境計画

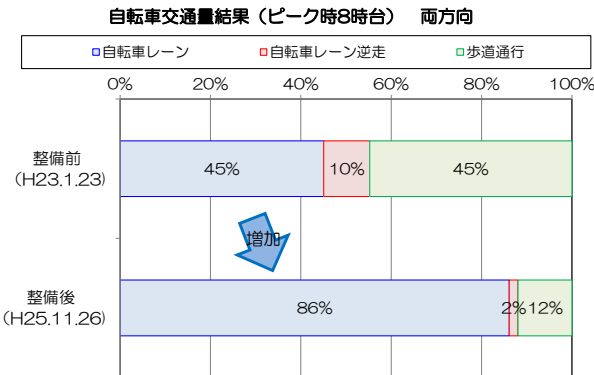


### ○歩道通行の減少（自転車レーン通行の増加）



\*整備前の自転車レーンは、車道通行を示す。 \*調査は、深井73号線（深井駅東側）で実施

### ○逆走する自転車の減少

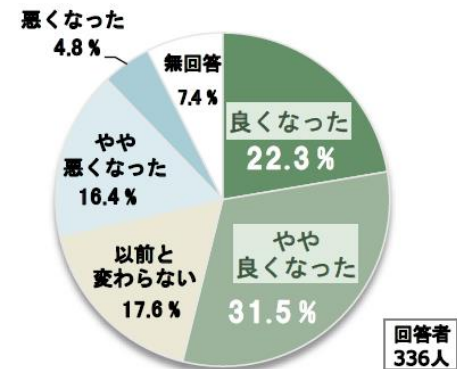


- 自転車通行位置の視認性の向上  
自転車通行部分を明確にすることにより、自転車利用者、自動車ドライバー双方の安全な通行を確保。



\*府道大堀堺線（整備前）⇒（整備後）

（参考）深井73号線 アンケート調査結果「自転車レーン整備後の安全性について」



- ・整備効果の検証⇒自転車通行の安全性等の向上
- ・市民、バス事業者等からさらなる整備に対する要望の高まり

## 4. 今後の整備方針(60km整備構想)

警察等と協議し、自転車ネットワークのうち、自転車利用が多いエリア、自転車事故が多い箇所等の優先的に整備を進める路線を抽出し、平成25年度からの概ね10年間で、自転車道、自転車レーン等を約60km整備する。

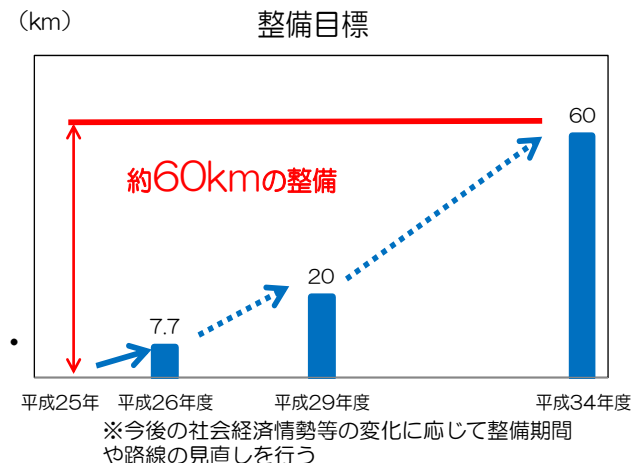
### ○整備エリア

- ①堺一堺東一堺市 ②北花田一新金岡
- ③中百舌鳥 ④上野芝一深井
- ⑤泉ヶ丘 ⑥津久野一鳳

※平成27年度整備予定（約6km）

府道堺狭山線（泉北1号線）、錦南宗寺線、宮山台茶山台線等

- 各路線整備後は、自治会・ボランティア団体・学校・警察等と連携し、自転車利用者によるルール遵守、マナー向上の啓発をする自転車安全利用キャンペーン等を実施。



## 2. 堺市の取組み状況

○整備状況（平成25～26年度）7.7km

|      | ①自転車道         | ②自転車レーン                                 | ③歩道の視覚分離 |
|------|---------------|---|----------|
| 整備方法 |               |   |          |
| 整備延長 | 1.7km         | 5.2km                                   | 0.8km    |
| 路線名  | 府道堺狭山線（泉北1号線） | 深井73号線<br>府道大堀堺線、三宝高須線<br>錦南宗寺線、宮山台茶山台線 | 府道大阪高石線  |

### ○普及啓発

各路線整備後は、自治会、ボランティア団体、学校、警察等と連携し、自転車安全利用キャンペーン等を実施。



\*深井73号線（東百舌鳥高校付近）

## 3. 主な整備効果

### ○自転車事故の減少

整備前後の年間事故件数（整備前21件 ⇒ 整備後12件）

\*府道大堀堺線、深井73号線、宮山台茶山台線、府道大阪高石線

### ○駐車車両の減少

自転車レーンの整備とともに、警察の協力により、駐車禁止区域に指定すること等により、駐車車両が減少。



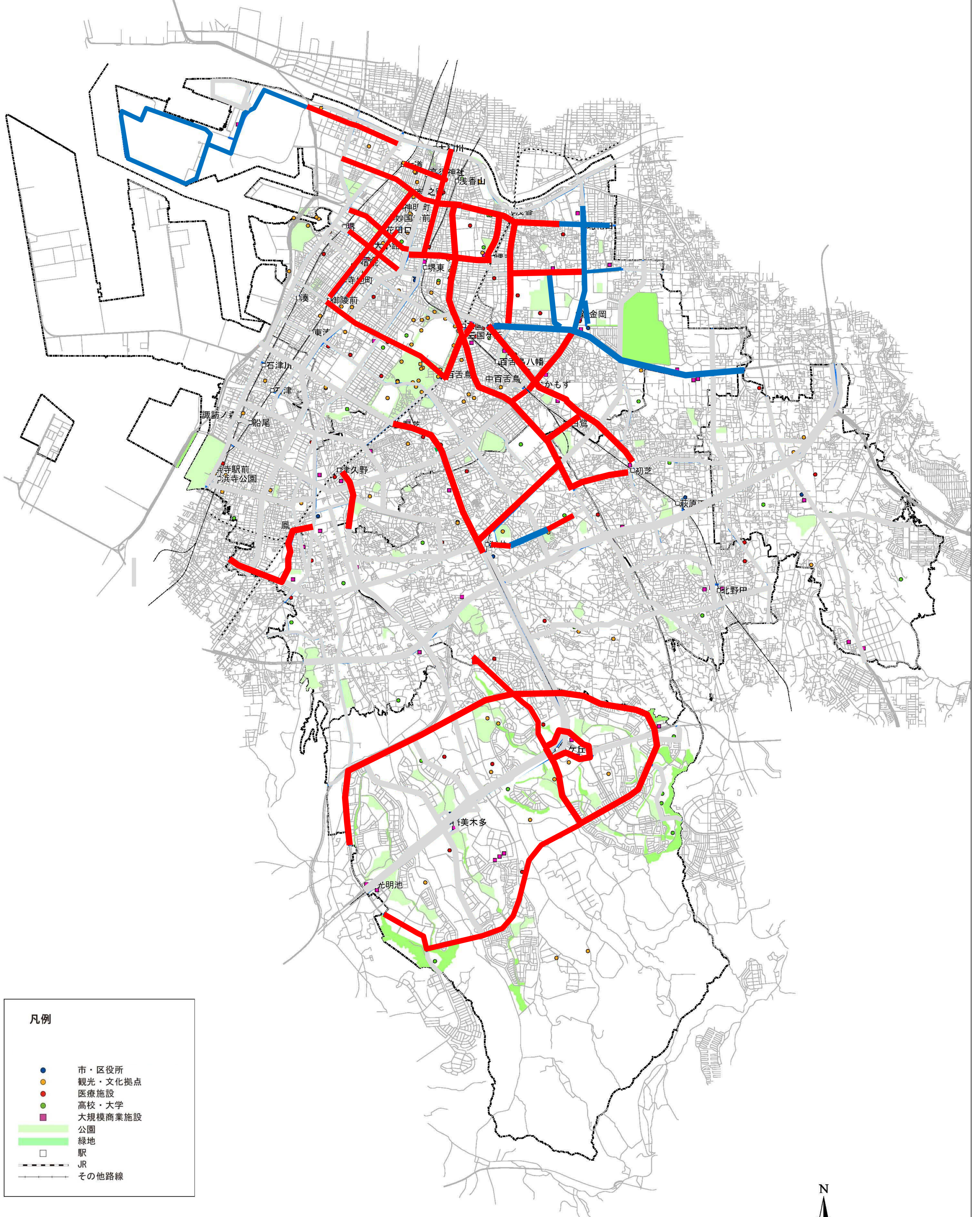
（整備前）



（整備後）

【凡例】

- 整備完了路線(平成21~24年度) 18km
- 60km構想路線



凡例

- 市・区役所
- 観光・文化拠点
- 医療施設
- 高校・大学
- 大規模商業施設
- 公園
- 緑地
- 駅
- JR
- その他路線

ただし社会経済情勢等の変化に対応し必要に応じて整備期間や路線の見直しを行う

